取扱説明書　（屋外用照明器具）

MF70112-01　2009.0715

保管用

MF70112

このたびは、マックスレイ照明器具をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用になる前に必ず本説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

施工者様へのお願い

器具の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行って下さい。一般の方の工事は法律で禁止されています。工事終了後、この説明書は必ずお客様にお渡し下さい。

安全に施工していただくために

⚠警　告

●この器具は一般屋外用照明器具です。壁や天井に取付けをしないでください。**火災・落下・感電の原因**となります。
●取付けは、取扱説明書に従い確実に行ってください。取付けに不備があると**火災・感電・ケガの原因**となります。
●電源接続の際は、取扱説明書に従い確実に行ってください。接続に不備があると**感電・火災の原因**となります。
●器具の改造はしないでください。**感電・火災・ケガ・故障の原因**となります。
●水はけの悪い場所や、水のたまるくぼ地には取り付けないでください。**漏電・感電の原因**となります。

⚠注　意

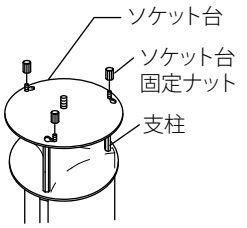
●器具に表示された電源電圧の±6%以内で使用してください。**火災・感電の原因**となることがあります。
●器具の取付け方向には制限のあるものがあります。器具表示にしたがって正しい向きに取付けてください。**火災・ケガの原因**となります。
●アース工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実に行ってください。アースが不完全な場合は、**感電の原因**となります。
●周囲温度は5℃～35℃の範囲で使用してください。**火災の原因**となります。

■付属品　**商品には下記の物が同梱されています**

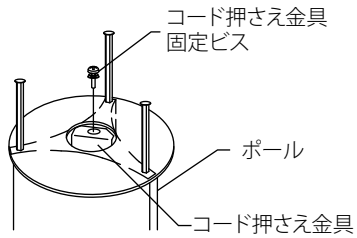
●取扱説明書×１　●ネカセ×1　●結束バンド×1

■取付方法　**図は抽象化した共通図です**

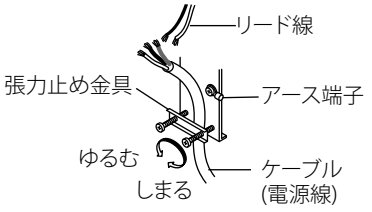
1.取付け前の確認。
●器具重量や電球(ランプ)の交換など器具の保守・点検の際にかかる力に十分に耐える様、取付け部の強度を確保してください。
2.カバーを取外す。
●裏面カバーの脱着参照
3.ソケット台・コード押さえ金具を取外す。右図参照
3.ポールにケーブル(電源線)を通す。
4.ネカセをポールに挿入し、所定の位置にセットする 右図参照
●取付けが不完全な場合、**転倒・傾きの原因**となります。
5.張力止め金具のねじ(2本)をゆるめケーブル(電源線)を通す。右図参照
6.ケーブル(電源線)を器具リード線に結線し、アース線をアース端子に接続する。右図参照
●この時、必ずD種接地工事を行ってください。
7.ケーブル(電源線)を固定する。右図参照
●張力止め金具のねじを(2本)をしめてください。
8.コード押さえ金具。右図参照
9.電球(ランプ)を取付ける。
●裏面電球(ランプ)交換参照
●本体表示にしたがって、指定された電球(ランプ)を使用してください。指定以外の電球(ランプ)を使用すると、**火災の原因**となることがあります。
10.ソケット台を取付ける。右図参照
11.リード線と支柱を付属の結束バンドで固定する。右図参照
12.カバーを取付ける。
●裏面カバーの脱着参照



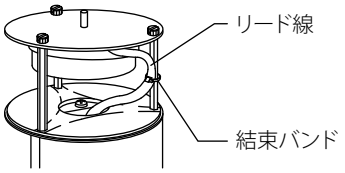
取外し
ソケット台固定ナット(3本)をゆるめ、ソケット台を反時計方向へ回転させ、ソケット台を取外す。
取付けは逆の手順で行ってください。

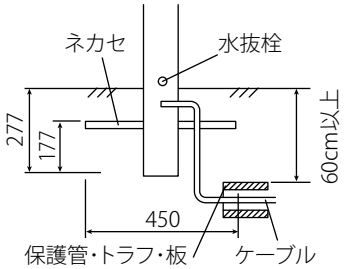


取外し
コード押さえ金具固定ビスをゆるめ、コード押さえ金具をポールより引き抜く。
取付けは逆の手順で行ってください。



ケーブル(電源線)を張力止め金具に通し、ネジ2本をしめて固定してください





●砂地等の土質の軟らかい場所に設置する場合には、コンクリート等で埋込部を固定してください。
●ケーブルは保護管等で保護してください。
●施工に関しては、電気設備基準・内線規程に従って行ってください。
●水抜栓を塞がないでください。

ご使用前に、この説明書を必ずお読みの上正しくお使いください。 **保管用**

安全にご使用いただくために

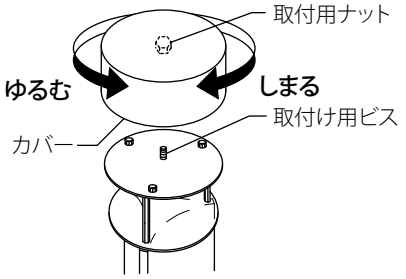
⚠警　告

●器具や電球 (ランプ) を布や紙など燃えやすいもので覆わないでください。**火災・感電の原因**となります。
●電球 (ランプ) 交換の際には、本体表示にしたがって、指定された電球 (ランプ) を使用してください。指定以外の電球 (ランプ) を使用すると、**火災や器具故障の原因**となります。
●器具を改造しないでください。**火災・感電・器具故障の原因**となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、**火災・感電の原因**となります。すぐにスイッチを切ってください。異常がおさまったことを確認して、電器店・工事店に修理をご依頼ください。

⚠注　意

●電球 (ランプ) 交換や、お手入れの際は、安全のため電源を切ってから行ってください。**やけど・感電の原因**となることがあります。
●電球 (ランプ) と商品などの被照射物との距離には制限があるものがあります。器具表示にしたがって十分な距離をとってください。商品の退色だけでなく、**火災の原因**となることがあります。

■カバーの脱着

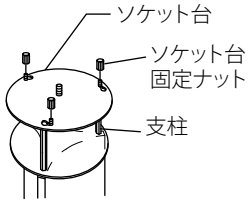


取外し
カバーを反時計方向へ回転させて、取外してください。

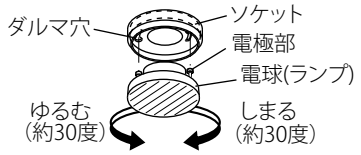
取付けは逆の手順で行ってください。

■電球 (ランプ) 交換

●電球(ランプ)の交換は、電源を切り器具の温度が下がってから行ってください。点灯中や消灯直後は、やけどや感電の原因となることがあります。
●電球(ランプ)交換の際には、本体表示にしたがって指定された電球(ランプ)を使用してください。指定以外の電球(ランプ)を使用すると、火災の原因となることがあります。



取外し
ソケット台固定ナット(3本)をゆるめ、ソケット台を反時計方向へ回転させ、ソケット台を取外す。
取付けは逆の手順で行ってください。



取付け
電球(ランプ)の電極部をソケットのダルマ穴に差し込み、時計方向に回して(約30°)固定してください。
※ランプ脱着の際は確実に最後まで回転させてください。取付けが不完全な場合、**火災・不点灯の原因**となります。
取外し
電球(ランプ)を反時計方向に回して(約30°)外してください。

■器具の寿命

●照明器具には寿命があります。設置して 10 年 (使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。) 経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などでは寿命が短くなります。

■器具の保証

●この商品の保証期間は 1 年間です。ただし、安定器は 3 年間です。ランプ・グロー点灯管等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログ及びホームページの最新版をご参照ください。
●保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し入れください。
●弊社はこの照明器具の補修用性能部品 (電気部品) を製造打ち切り後、6 年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

■器具の点検

●1 年に 1 回は弊社ホームページ記載の「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3 年に 1 回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、**火災・感電・落下**の原因になります。

■器具のお手入れ

●汚れを落とす場合は、必ず電源を切って行なってください。**感電・やけどの原因**となります。石鹸にひたした柔らかい布を、よく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。**変色・変質の原因**となります。

お客様相談窓口
マックスレイ株式会社
http://www.maxray.co.jp
東京 03-3791-2711
大阪 06-6967-0123
名古屋 052-252-9556
福岡 092-431-7824